

2018年5月11日

日清エンジニアリング 「FOOMA JAPAN 2018 国際食品工業展」に出展 ～アジア最大級「食の技術」の総合展でエンジニアリング力をアピール～

日清製粉グループの日清エンジニアリング株式会社（社長：村田 博）は、本年6月12日（火）～15日（金）の4日間、東京ビッグサイト（東京・有明）で開催される「FOOMA JAPAN 2018 国際食品工業展」に出展します。

■ 食品工場のエンジニアリングサービスを提案（当社ブース：東2ホール 2N-20）

当社ブースでは、豊富な食品工場建設の実績をもとに、生産設備と建築を一貫した設計思想で計画し、ユーザー視点に基づいた建設プランを提案します。食品工場の新設や、粉体コンテナシステムをはじめとした生産設備の“トータルエンジニアリング”について、ブース内での展示やプレゼンテーションで紹介いたします。工場建設や生産設備についてお気軽にご相談ください。

《主な出展内容》

■ 食品工場トータルエンジニアリング

食品工場建設をプロジェクトとして進める際の取り組み方のポイントをトータルエンジニアリングという視点からご紹介します。

■ コンテナ・システム

IBC（中間バルクコンテナ）を用いた多品種少量生産に適したバッチ連続システムです。コンタミネーションのリスクを低減する英国マトコン社のコンテナ・システムをご紹介します。

■ 食品粉体プラント

食品粉体プラントは、独自の粉体ハンドリング技術と運用を考慮した計画が必要です。当社が保有する粉体技術とノウハウを活用したプラント事例をご紹介します。

■ 「食品工場のリニューアル」に関する出展者プレゼンテーションセミナーを実施

6月15日（金）には、少量多品種の粉体を取り扱う食品工場において、衛生的な環境を保ちながら、柔軟かつスピーディーに品種切り替えができるコンテナ・システムについて、事例を交えながらご紹介します。

- ・日 時：2018年6月15日（金）10：30～11：15
- ・場 所：会議棟6階607セミナー会場
- ・題 目：『食品工場の粉体ハンドリングはおまかせ！「コンテナ・システム」』
- ・定 員：120名（無料）
- ・申込方法：FOOMA公式WEBサイトから事前登録

https://www.foomajapan.jp/2018/contact/registration/exhibitor_presentation.php?semi=29



＜当社ブースイメージ＞

■ 「FOOMA JAPAN 2018 国際食品工業展」概要

- テーマ：食の技術は無限大。
- 目的：食品機械・装置および関連機器に関する技術ならびに情報の交流と普及をはかり、併せて食品産業の一層の発展に寄与することとし、「食の安全・安心」に関心が高まる中、食品機械の最先端テクノロジー、製品、サービスを通して、「食の技術が拓く、ゆたかな未来」を提案する。
- 会期：2018年6月12日（火）～15日（金）10：00～17：00
- 会場：東京ビッグサイト 東1～8ホール（東京都江東区有明3-11-1）
- 主催：一般社団法人 日本食品機械工業会
- WEBサイト：<https://www.foomajapan.jp>

この件に関する報道関係者の方々のお問い合わせ先

株式会社日清製粉グループ本社 総務本部 広報部 担当：^{ひらき}関・寺岡
【電話】03-5282-6650 【メール】mailbox@mail.nisshin.com